

平成31年度 都立学校・学校経営シート

目指す学校 1 進路実現と進路希望をより高いレベルで実現する学力を育てる学校 2 國際コミュニケーションツールとして、総合的な英語力を育成する。
3 学校行事、寄宿舎生活、部活動を通じて豊かな心と逞しい体を育む学校 4 帰属意識を深め仲間と共により良く生きる生徒を育てる学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価
目標①	生徒の進路実現(進路指導の一層の充実) 進路キャリア教育部と学年、各教科の連携を強化し、生徒一人一人の学力向上と多様な進路実現を図る ☆言語活動の充実によりコミュニケーション力を高める ☆総合学習プラン、学力スタンダードを有効に活用した取組 ☆次世代リーダー育成道場への参加等留学生の輩出	様々なキャリア教育に関するメニューを用意し、生徒の多様なニーズに応える取り組みを行った。 ◇コミュニケーション力を高めるため、対話形式の授業の実施や学校図書館の利用の推奨等言語活動を高める取組を行った。引き続き、これらの取組を継続し言語活動を充実させる。 ◇長期休業期間中などの補習・講習を組織的かつ計画的に実施し学力向上を図った。 ◇大学進学に対応した教育課程を実施した。寄宿舎における宅習を軸に、自宅学習時間の確保を行った。 ◇オーストラリアへ生徒1名が個人留学した。
目標②	生活指導の充実と活力ある部活動の推進 生活指導部・寄宿舎部・海洋部・学年が連携し全体指導・個別指導により規範意識・社会性・人権意識をもつ自律的な生徒を育成する。 ☆プリーフェクト(選挙で選ばれた生徒代表)を中心とした生徒の自律的諸活動の推進 ☆部活動・生徒会・委員会の活性化と乗船実習等での規律の確立	学校・寄宿舎・実習船が三位一体の指導を行い、規律ある学校生活の中で自己実現を図る指導を行った。 ◇あいさつ・服装・頭髪等細やかな生活指導、健全育成を実施した。 ◇生徒会や委員会、部活動で生徒の自主的活動を充実させた。部活動加入率は90%であり、カッター(端艇)部、セーリング部、潜水部等、海洋系の特色ある部活動で全国レベルの成績を収めた。 ◇寄宿舎では、プリーフェクトを中心とした自治活動を推進し、生徒の自主性・自律性を向上させた。 ◇航海実習を通じて規律ある生活と協動的な活動姿勢を身に着けさせた。
目標③	広報活動の工夫と募集対策の充実 学校見学会・説明会を通じ、本校の特色ある教育内容を周知する。 ☆中学校への出前授業や体験授業の推進 ☆学校外の教育力活用と地域の人材活用した教育活動の推進 ☆学校ホームページでのリアルタイムな情報発信と広報紙による情報発信の充実	広報活動の充実を図った。 ◇学校説明会(都内・島内)、授業公開、体験授業、個別の見学等様々なPR方法を用いて本校の特色を積極的に周知した。今後は実習船大島丸の中学生向け一般公開を実施していく。 ◇島内中学校への出前授業と東京都教職員研修センターの教室を借用し中学生対象の体験授業を実施した。 ◇ホームページの更新や広報誌“Maritime International”を定期的に発行し、リアルタイムの情報発信の継続を徹底した。引き続き、これまで以上の努力によって中学生に選ばれる学校を目指す。



東京都立大島海洋国際高等学校

